

第 10 回理事会

9 月 1 日 午後 5 時～7 時 50 分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中(義)・萬・田中(豊)各常任理事、田村・河村・城甲・茶川・林各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 新公益法人制度移行対策について

一般社団法人へ移行するに当たって、定款施行規則及び諸規程等の変更部分及び新法人への移行日程について協議した。

2 地域医療再生計画(案)にかかる今後のスケジュールについて

山口県地域医療再生計画(案)は、当初 8 月下旬開催の有識者会議において評価結果や技術的助言等が予定されていたが開催がまだのため、都道府県への交付額内示の時期が遅れている。そのため山口県では全体事業費が確定後、12 月議会の補正予算での対応になった。

3 平成 23 年度山口県患者調査について

山口県患者調査の調査票について協議、了承。

4 平成 24 年度予算施策に関する要望項目について

来年度予算施策に対する自民党県連環境福祉部会への要望項目について協議した。

5 「認知症の人と家族の会山口県支部発足記念講演」名義後援について

後援することが協議、了承された。

6 後期高齢者広域連合が実施する健康診査について

広域連合は健康診査の未受診者に対し、受診率向上対策の一環として、昨年度と同様に受診勧奨の通知文を送付する。通知文は未受診者に分かり易く、受診し易いような内容で、という意見がでた。

7 山口県臨床検査精度管理調査の実施について

山口県臨床検査技師会より、本年度調査の参加について、郡市医師会への周

知・協力依頼があり、協議の結果、了承した。

- 8 医療機能情報提供制度に係る平成 23 年度定期報告の実施について
県担当室から医療機関の医療機能情報の定期報告実施への協力依頼があり、
周知協力することが了承された。報告時点は 10 月 1 日現在。

報告事項

- 1 医事案件調査専門委員会（7 月 28 日）
病院 1 件の事案について審議を行った。（西村）
- 2 医療保険対策プロジェクトチーム（8 月 4 日）
集团的個別指導のあり方、山口県医師会の開催する集団指導のあり方及び診療報酬改定時の説明会の準備等について協議を行った。（萬）
- 3 山口県医師会勤務医部会第 2 回企画委員会
（8 月 4 日）
開業医アンケート調査、座談会、病院勤務医懇談会、シンポジウム等について協議した。（城甲）
- 4 山口県医師会スポーツ医部会総会（8 月 4 日）
- 5 郡市医師会山口国体担当理事・スポーツ医部会合同会議（8 月 4 日）
スポーツ医部会総会では、22 年度事業報告及び 23 年度事業計画の説明があり了承された。また合同会議では、8 月 28 日開催の国体救護班全体講習会の運営やドクターズ・ミーティングなどについて協議した。（城甲）
- 6 医療廃棄物三者協議会（8 月 4 日）
電子マニフェストの状況及び医療廃棄物適正処理講習会の開催について協議を行った。（西村）
- 7 宇部市医師会女性会員の会（8 月 6 日）
女性医師会員の会発足の会に出席し挨拶を行った。（木下）
- 8 群馬県医師会による保育サポーターバンク視察（8 月 6 日）
群馬県では地域医療再生基金を利用し、保育サポーターバンク等の女性医師を支援する事業を始める予定であり、山口県の状況調査等に来られた。
（田村）

- 9 第 24 回全国有床診療所連絡協議会総会 埼玉大会（8 月 6・7 日）
1 日目に総会及び原中日医会長の講演があった。2 日目は、シンポジウム(2 題)が行われた。有床診療所のロゴマークが決定。（河村）
- 10 第 1 回山口県糖尿病療養指導士講習会
（8 月 7 日）
山口大学医学部で開催。受講者 223 名。（弘山）
- 11 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会
（8 月 10 日）
定款の変更、オンラインによる請求前の資格確認、東日本大震災に伴う診療報酬等請求支払の状況等について報告があった。（木下）
- 12 自賠責医療委員会・自動車保険医療連絡協議会（8 月 11 日）
未解決事例 5 例について協議後、引き続き自動車保険医療連絡協議会を開催。損調部会会員会社 10 社及び損保料率算出機構が出席、個々の未解決事例について処理結果・経過をそれぞれ報告し、交通事故医療での「人身傷害補償特約」について協議を行った。（城甲）
- 13 山口県医師臨床研修推進センター事業選考委員会（8 月 11 日）
指導医・後期研修医等国内外研修助成事業 5 件、指導医招へい事業 1 件の応募があり、いずれも助成が決定した。（田中豊）
- 14 個別指導「山口地区」（8 月 11 日）
診療所 6 機関について実施され立ち会った。
（萬、西村、田村）
- 15 第 2 回医療機能調査等作業部会（8 月 18 日）
山口県患者調査の調査票(案)及び医療機能調査の調査項目について協議した。
（弘山）
- 16 生涯現役社会産学公推進協議会総会（8 月 19 日）
事業計画及び生涯現役社会づくり学会会員意識調査の結果報告が行われた。
（事務局）

17 中国四国学校保健担当理事連絡会議、中国地区学校保健・学校医大会（8月21日）

鳥取県引受。各県から提出の17議題及び日本医師会への要望について協議した。午後は教育講演及び5題の発表があった。（茶川）

18 中国地区社会保険医療協議会山口部会
（8月24日）

医科では新規3件（新規2、移転1）が承認された。（小田）

19 社会保険医療担当者の監査（8月24・25日）

病院1機関について実施され立ち会った。（萬、河村）

20 山口県臨床研修医交流会（8月27・28日）

研修医等のための国内外研修助成事業の紹介、宇部記念病院の野村真治先生による特別講演「災害医療支援チーム(JMAT)に参加して～東日本大震災・宮城県南三陸町～」グループワーク「こんなとき、あなたなら・・・」等が開催され、盛会であった。（田中豊）

21 認知症サポート医養成研修会（8月27・28日）

福岡市において開催され、「認知症サポート医養成研修事業の位置づけとサポート医への期待」等の講演、グループ討議及び質疑応答が行われた。本会から3名が参加した。（茶川）

22 おいでませ！山口国体・山口大会救護班全体講習会（8月28日）

国保会館で開催。国体に携わる職種の連携を図るため、救護班全体講習会を開催。参加者は、医師67名、看護師46名、その他(トレーナー、事務他)30名、合計143名。（城甲）

23 第3回山口刑務所視察委員会（8月29日）

前回委員会における質問事項への回答がされ、非公開の委員会が開催後、委員会と事務局による協議が行われた。（萬）

24 広報委員会（9月1日）

会報主要記事掲載予定(10～12月号)、県民公開講座、フォトコンテスト及び展示会、炉辺談話、歳末放談会、tys「スパ特」のテーマ等について協議した。（田中義）

25 会員の入退会異動

- ・入会 20 件、退会 3 件、異動 9 件（8 月 1 日現在会員数：1 号 1,307 名、2 号 950 名、3 号 406 名、合計 2,663 名）
- ・入会 3 件、退会 4 件、異動 5 件（9 月 1 日現在会員数：1 号 1,309 名、2 号 947 名、3 号 406 名、合計 2,662 名）

互助会理事会 第 6 回

- 1 傷病見舞金支給申請について
1 件について協議、承認。

医師国保理事会 第 9 回

- 1 全医連理事会について（8 月 31 日）
協議事項として、役員の選出や平成 22 年度事業報告及び歳入歳出決算等について協議した。
また、10 月に開催の全体協議会に提出される「決議（案）」等について担当の京都府医師国保組合より説明があった。（木下）